

平成30年度
犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスターコンクール
入賞作品介绍【知事賞・山陰中央新報社長賞】
【小学生の部】



《知事賞》

藤原 響珈 さん
(松江市立母衣小学校2年)

カラフルな色使いと構成で、子供たちの笑顔が生き生きと明るく描かれている。

「みまもってくれてるよ!」というキャッチコピーが表しているとおり、安全で安心な地域に住んでいることが伝わってくる良い作品。

《山陰中央新報社長賞》

藤原 杏湖 さん
(松江市立母衣小学校6年)

夜道の危険性を分かりやすく丁寧に表現し、かつ訴える力が感じられる。

黒い危険な手やその大きさにインパクトがあり、防犯意識を啓発する良い作品。



※ 作品の講評は、各選考委員の講評を島根大学名誉教授石野真氏にとりまとめたものです。(以下の知事賞・山陰中央新報社長賞も同じ)

平成30年度
犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスターコンクール
入賞作品紹介【知事賞・山陰中央新報社長賞】

【中学生の部】



《知事賞》

土江 もか さん
(出雲市立斐川東中学校3年)

島根県全体で取り組んでいる「鍵かけ」について、明快かつシンプルに表現されていて素晴らしい。

複数の鍵かけ場面の構成や配色がうまくまとめられ、見る人にストレートに伝わる完成度の高い作品。

《山陰中央新報社長賞》

山崎 咲南 さん
(浜田市立浜田東中学校1年)

情報化社会の発展と繋がる世界の広がりがしっかりと伝わってくる。

キャッチコピーが簡潔明快で秀逸。SNSの危険性を、世界地図を背景にして分かりやすく表現された素晴らしい作品。



平成30年度
犯罪のない安全で安心なまちづくり啓発ポスターコンクール
入賞作品紹介【知事賞・山陰中央新報社長賞】

【高校生及び一般の部】



《知事賞》

森井 夢芽 さん
(県立松江北高等学校1年)

特殊詐欺の被害防止について、ダイナミックかつ丁寧な表現で印象に残る作品。

社会問題化している特殊詐欺に関し、被害の多い高齢者の「負けないぞ」という姿勢を感じさせる。

《山陰中央新報社長賞》

濱村 琉花 さん
(出雲北陵高等学校2年)

自転車の鍵かけについて、主張が分かりやすく、シンプルかつセンス溢れる表現が良い。

背景の明るい色と丸く描かれた絵・字とのバランスがとれていて丁寧に仕上げられた素晴らしい作品。



